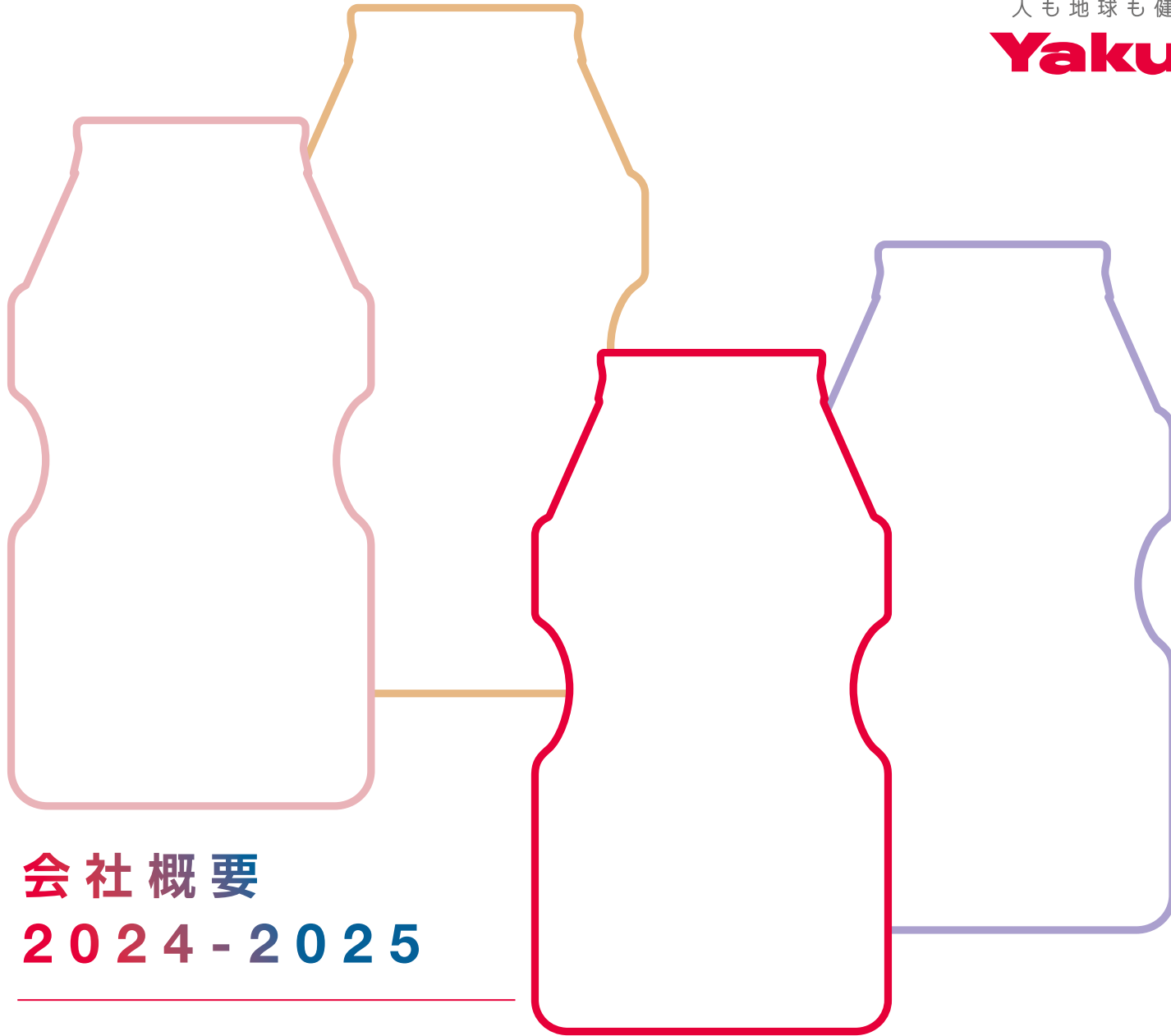


人も地球も健康に  
**Yakult**



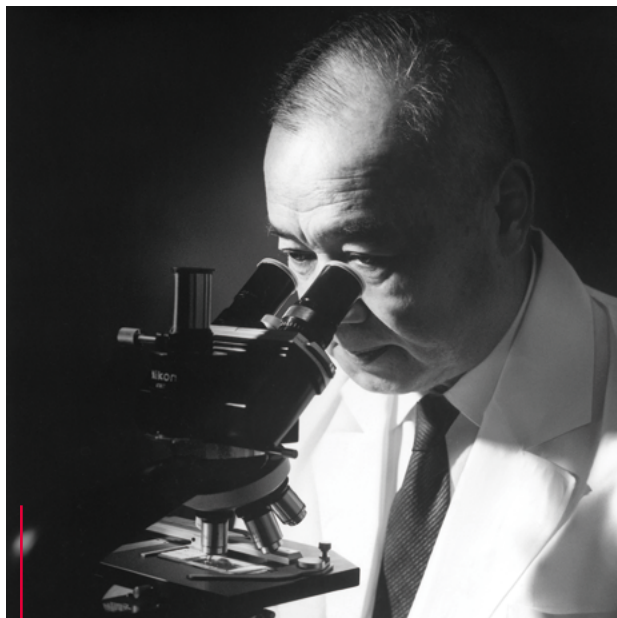
**会社概要**  
**2024 - 2025**

---

# 企業理念とヤクルトの原点

健康への情熱、発想「世界の人々の健康を守りたい」

創始者・代田 稔の飽くなき探究心は、今も脈々と受け継がれています。



代田 稔 (シロタ ミノル)

1899~1982

医学博士

株式会社ヤクルト本社

元代表取締役会長兼中央研究所所長

生涯を腸内菌の研究と予防医学の普及に捧げ、

1982年、82歳で生涯を閉じる。

## 企業理念

私たちは、生命科学の追究を基盤として、  
世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献します。

ヤクルトの創始者で医学博士の代田 稔が京都帝国大学(現在の京都大学)で医学の道を歩みだしたのは1921年。その当時日本はまだ豊かとはいえず、衛生状態の悪さから感染症で命を落とす子どもたちが数多くいました。

そんな現実にも胸を痛めていた医学生時代の代田は、病気にかかってから治療するのではなく、病気にかからないようにする「予防医学」を志し、微生物研究の道に入ります。

そこで腸の中の悪い菌を抑える乳酸菌のはたらきに着目。1930年、生きたまま腸内に到達して、有益な作用を発揮する乳酸菌の強化培養に成功します。それが、今日「乳酸菌 シロタ

株」と呼ばれている「L.カゼイ・シロタ株<sup>\*</sup>」です。

その後、代田は、生きて腸内に到達し、有用なはたらきをする「乳酸菌 シロタ株」を、一人でも多くの人々に摂取してもらうため、有志と共に安価でおいしい乳酸菌飲料として製品化します。

そして1935年、乳酸菌飲料「ヤクルト」が誕生しました。

世界の人々の健康を守りたい。

代田 稔の情熱と発想、飽くなき探究心は、今も、脈々と受け継がれています。

※2020年4月以降は、L.パラカゼイ・シロタ株と分類されています。

## コーポレートスローガン

人も地球も健康に

# Yakult

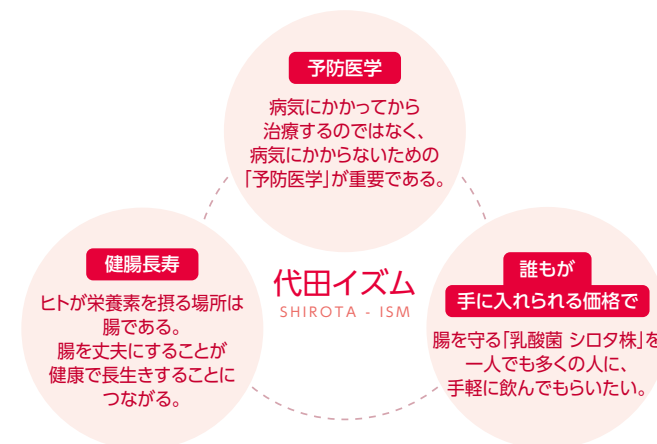
## コーポレートスローガンに込めた想い

人が健康であるためには、人だけではなく  
周りのものすべてが健康でなければなりません。

ヤクルトは、水、土壌、空気、動物、植物、  
そして人々が織りなす社会、これらすべてが健康であって初めて、  
人は健康的に生活できるのであり、  
健全な社会が築かれるのだと考えています。

## ヤクルトの原点、代田イズム

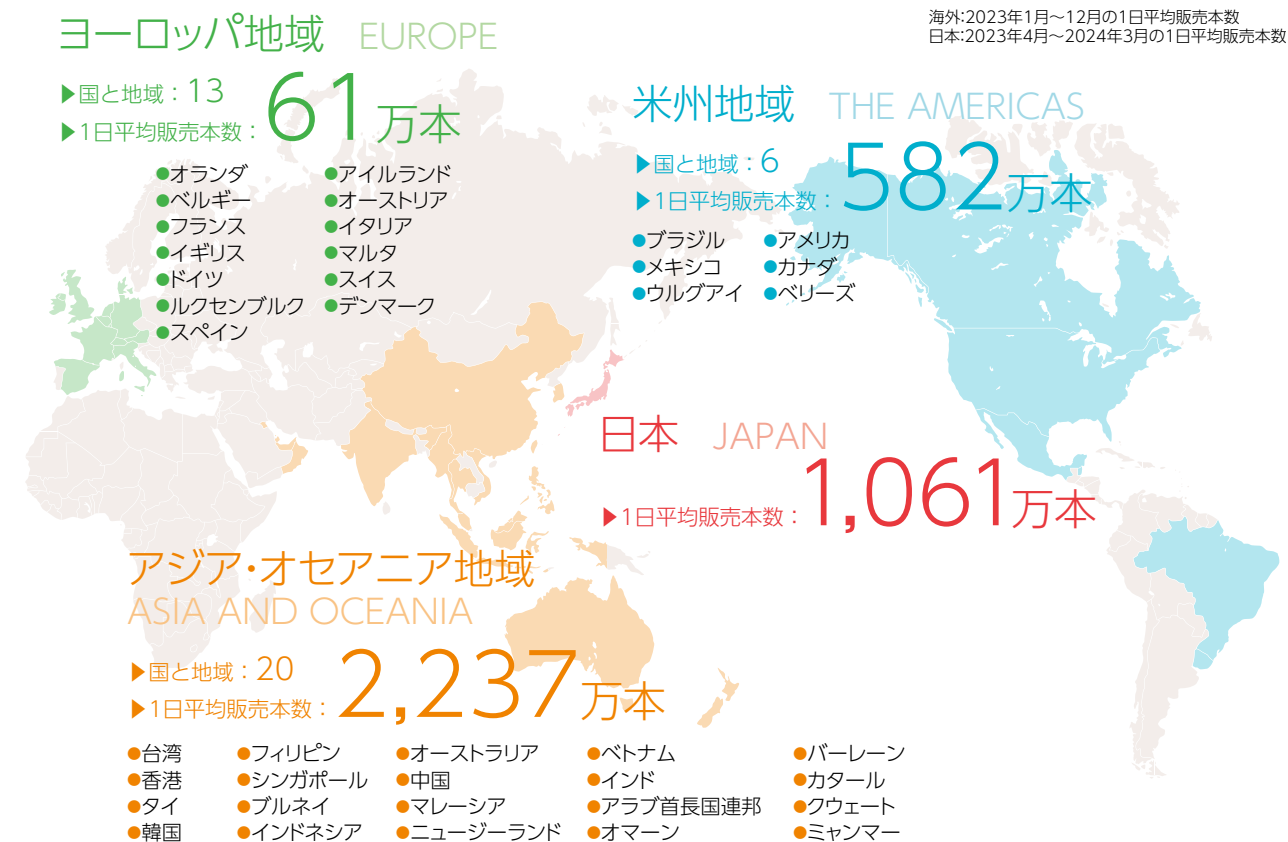
ヤクルトでは、創始者である代田の考えを「代田イズム」と呼び、  
現在もすべての事業の原点としています。



# At a Glance

現在、日本を含む40の国と地域で、主として乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト」の製造・販売を行っており、世界中で毎日約4,000万人の方々(2024年3月期実績)にご愛飲いただいています。

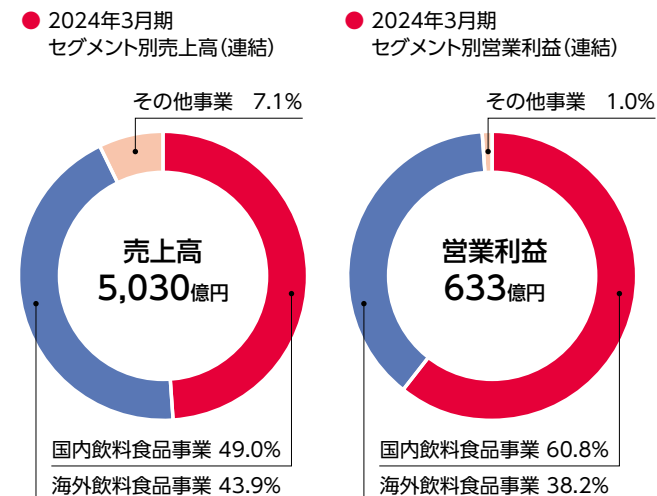
## 世界の販売本数



● グローバルで、28の事業所、39の国と地域に展開しています。地域に根差した生産・販売の拠点として事業所や工場を設け、現地社員を積極的に採用しています。また、独自の販売システムであるヤクルトレディによる宅配も、13の国と地域で実施しています。

● ヤクルト本社を中心としたヤクルトグループは、日本国内においては、ヤクルト商品の販売を行う販売会社、「ヤクルト」の原料液を製品としてボトルングする子会社工場、その他の関係会社等を含め約140の会社と団体で構成されています(海外を含めると約170社)。

## 業績



## グループの概要

国内 ※2024年3月末現在		
販売会社	101社	
従事者数	販売会社社員	12,846人 (2024年4月1日現在)
	ヤクルトレディ	32,438人
	ヤクルトビューティ	3,213人
ボトルング会社	6社	
海外 ※2023年12月末現在		
海外事業所数	28事業所	
従事者数	社員	25,367人
	ヤクルトレディ	50,309人
販売地域	39の国と地域	

## 事業別概要

ライフサイエンス(生命科学)を基盤に、乳酸菌飲料等の食品事業を日本国内から海外に拡大しています。その他、化粧品や医薬品事業も展開しています。

### 国内飲料食品

創始者の代田 稔は、1930年、乳酸菌の強化培養に成功。1935年には、この「乳酸菌 シロタ株」を飲料とした「ヤクルト」が誕生しました。1963年、「ヤクルト」の普及に向けて、ヤクルトレディによるお届けシステムを全国展開しました。国内飲料食品事業分野の商品には、「ヤクルト」等の乳製品乳酸菌飲料から、「ジョア」等のはっ酵乳、そして、清涼飲料があります。



Web 商品情報ははこちら



### 海外飲料食品

世界中の人々に健康を届けるため、現地生産、現地販売を基本とする「現地主義」でヤクルトブランドのグローバル化を進めています。1964年の台湾を皮切りにアジア・オセアニア、米州、ヨーロッパへとネットワークを広げ、現在日本を含め40の国と地域で「ヤクルト」を販売しています。

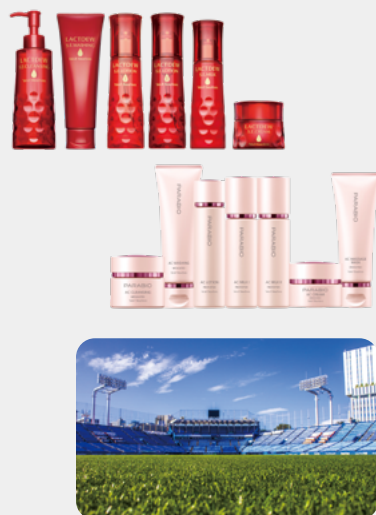


Web 国際事業展開情報ははこちら



### その他事業

その他事業部門には、化粧品や医薬品、プロ野球興行があります。化粧品は、オリジナル保湿成分「S.E.(シロタエッセンス)」の価値普及活動に重点をおき、愛用者数の増大に努めています。プロ野球興行については、ファンの皆さまの期待に応えられるようチーム力の強化に取り組むとともに、各種ファンサービスの充実を図っています。



Web Yakult Beautiensはこちら



### 事業領域の拡大

長期ビジョンで掲げる「ヘルスケアカンパニーへの進化を目指した事業領域の拡大」のため、プロバイオティクスを核として、「ウェルネス&ライフサポート」「ヘルス&ビューティー」「メディカルケア&ニュートリション」など、事業領域の拡大を進めていきます。



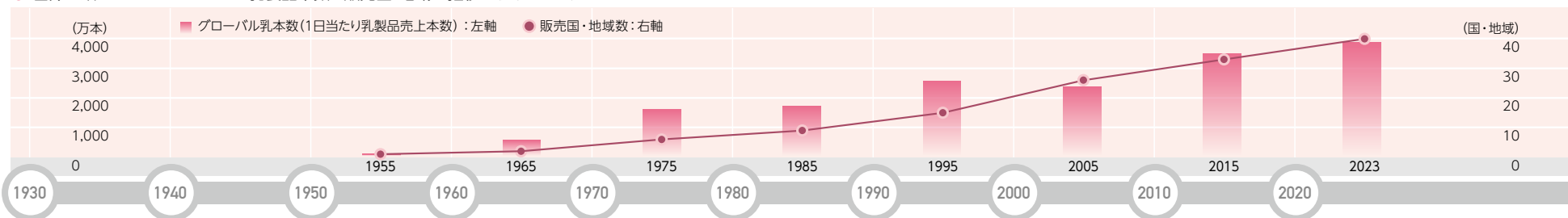
Web Yakult Wellness Onlineはこちら



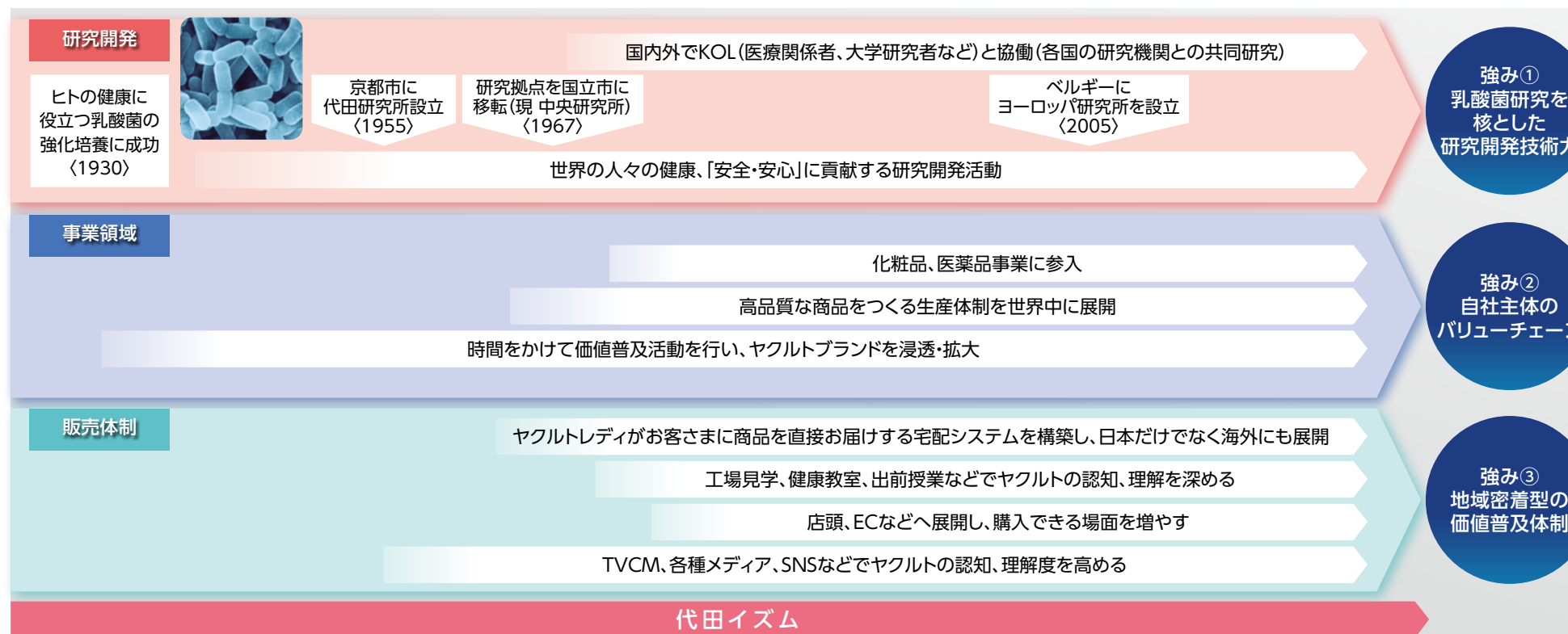
# 成長の軌跡

ヤクルトは、「代田イズム」を受け継ぎ「世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献する」という熱い想いを基に、事業を日本各地へ、さらには海外へと展開しながら、「健康」を軸に「女性活躍」「地域の安全・安心」「環境保全」等、さまざまな社会的価値を創造してきました。また、その間に生み出した経済価値をとおして、企業グループとして着実に成長してきました。

● 世界で飲まれているヤクルトの乳製品本数と販売国・地域の推移 ※統計は1955年から



## ● 成長の軌跡





# 持続的成長に向けて—2030年までのタイムライン

## ヤクルトは、世界の人々の健康に貢献し続けるヘルスケアカンパニーへ進化します

ヤクルトは、2030年までに「世界の人々の健康に貢献し続けるヘルスケアカンパニーへの進化」を目指しています。目標達成に向けて、今まで培った経営資源を生かして事業を成長させるためのシナリオである中期経営計画、企業として求められるサステナビリティを高めるためのマテリアリティへの取り組みを着実に推進していきます。

### 長期ビジョン「Yakult Group Global Vision 2030」 世界の人々の健康に貢献し続けるヘルスケアカンパニーへの進化



# 会社概要 (2024年3月末現在)

## ヤクルト本社の概要

### 商号

株式会社ヤクルト本社  
(YAKULT HONSHA CO., LTD.)

### 設立

1955年4月9日

### 本店

東京都港区海岸1丁目10番30号

### 事業所

研究所(1)、支店(5)、工場(7)、  
物流センター(12)、  
医薬品配送センター(2)

### 資本金

311億1,765万円

### 従業員

2,810人

(注) 上記従業員数には、関係会社等への出向者350人および  
嘱託155人を含んでいます。

### 上場証券取引所

東京証券取引所 プライム市場  
(証券コード：2267)

### 事業年度

4月1日から翌年の3月31日まで

### 株主総会

定時株主総会 毎年6月中  
臨時株主総会 必要に応じ随時  
株主名簿管理人 東京証券代行株式会社

## ヤクルトグループの概要

### ■ 日本国内

#### 販売会社

101社(うち連結子会社17社)

(注) 宮城中央ヤクルト販売(株)の子会社1社、(株)ヤクルト東海の  
子会社4社を除く

#### 従事者数

販売会社社員 12,846人  
(2024年4月1日現在)

ヤクルトレディ 32,438人

ヤクルトビューティ 3,213人

#### ボトリング会社

6社(連結子会社)

#### 関係会社等

12社、4団体

### ■ 海外 (2023年12月末現在)

#### 事業所数

28事業所

#### 研究拠点

1箇所

#### 従事者数

社員 25,367人

ヤクルトレディ 50,309人

#### 販売地域

39の国と地域

## 国内販売会社 ※印は連結子会社

札幌ヤクルト販売(株)  
南北海道ヤクルト販売(株)\*  
苫小牧ヤクルト販売(株)  
岩見沢ヤクルト販売(株)  
釧路ヤクルト販売(株)  
帯広ヤクルト販売(株)  
北見ヤクルト販売(株)  
室蘭ヤクルト販売(株)  
(株)ヤクルト北北海道\*  
青森ヤクルト販売(株)  
岩手ヤクルト販売(株)  
宮古ヤクルト販売(株)  
秋田ヤクルト販売(株)  
大館ヤクルト販売(株)  
横手ヤクルト販売(株)  
山形ヤクルト販売(株)  
米沢ヤクルト販売(株)  
庄内ヤクルト販売(株)  
宮城中央ヤクルト販売(株)\*  
(次の販売会社を統括)  
大船渡ヤクルト販売(株)  
(注) 2024年4月1日をもって  
宮城中央ヤクルト販売(株)と統合しました  
石巻ヤクルト販売(株)  
福島ヤクルト販売(株)  
郡山ヤクルト販売(株)  
会津ヤクルト販売(株)  
いわきヤクルト販売(株)  
水戸ヤクルト販売(株)  
古河ヤクルト販売(株)  
宇都宮ヤクルト販売(株)  
両毛ヤクルト販売(株)  
群馬ヤクルト販売(株)  
東静岡ヤクルト販売(株)  
中央静岡ヤクルト販売(株)  
西静岡ヤクルト販売(株)  
山梨ヤクルト販売(株)  
南信ヤクルト販売(株)  
北信ヤクルト販売(株)\*  
新潟中央ヤクルト販売(株)\*  
新発田ヤクルト販売(株)  
上越ヤクルト販売(株)  
埼玉ヤクルト販売(株)  
埼玉東部ヤクルト販売(株)  
かぞヤクルト販売(株)  
埼玉西ヤクルト販売(株)\*  
埼玉北部ヤクルト販売(株)  
千葉県ヤクルト販売(株)\*  
城北ヤクルト販売(株)  
葛飾ヤクルト販売(株)  
西都ヤクルト販売(株)  
東京ヤクルト販売(株)\*  
神奈川中央ヤクルト販売(株)  
神奈川東部ヤクルト販売(株)  
湘南ヤクルト販売(株)\*

小田原ヤクルト販売(株)  
厚木ヤクルト販売(株)  
(株)ヤクルト東海\*  
(次の4販売会社を統括)  
名古屋ヤクルト販売(株)  
愛知中央ヤクルト販売(株)  
三重ヤクルト販売(株)  
岐阜ヤクルト販売(株)  
東三河ヤクルト販売(株)  
富山ヤクルト販売(株)\*  
(株)ヤクルト北陸\*  
七尾ヤクルト販売(株)  
京滋ヤクルト販売(株)  
近畿中央ヤクルト販売(株)\*  
大阪北部ヤクルト販売(株)  
千成ヤクルト販売(株)  
堺ヤクルト販売(株)  
大阪東部ヤクルト販売(株)  
南大阪ヤクルト販売(株)  
奈良ヤクルト販売(株)  
和歌山ヤクルト販売(株)\*  
神戸ヤクルト販売(株)  
兵庫ヤクルト販売(株)  
姫路ヤクルト販売(株)  
淡路ヤクルト販売(株)  
鳥取ヤクルト販売(株)  
山陰ヤクルト販売(株)  
岡山ヤクルト販売(株)  
津山ヤクルト販売(株)  
岡山県西部ヤクルト販売(株)  
(株)ヤクルト山陽\*  
広島中央ヤクルト販売(株)  
山口県東部ヤクルト販売(株)  
香川ヤクルト販売(株)  
徳島ヤクルト販売(株)  
高知ヤクルト販売(株)  
松山ヤクルト販売(株)  
愛媛東部ヤクルト販売(株)  
愛媛南部ヤクルト販売(株)  
北九州ヤクルト販売(株)  
福岡ヤクルト販売(株)  
中央福岡ヤクルト販売(株)\*  
久留米ヤクルト販売(株)  
大分ヤクルト販売(株)  
佐賀県ヤクルト販売(株)  
長崎ヤクルト(株)  
佐世保ヤクルト(株)  
五島ヤクルト販売(株)  
熊本ヤクルト(株)  
宮崎ヤクルト販売(株)  
都城ヤクルト販売(株)  
川内ヤクルト販売(株)  
鹿児島ヤクルト販売(株)  
鹿児島東部ヤクルト販売(株)  
沖縄ヤクルト(株)\*

## 海外事業所

台湾ヤクルト(株)  
香港ヤクルト(株)  
タイヤクルト(株)  
韓国ヤクルト(株)  
フィリピンヤクルト(株)  
シンガポールヤクルト(株)  
インドネシアヤクルト(株)  
オーストラリアヤクルト(株)  
マレーシアヤクルト(株)  
ベトナムヤクルト(株)  
インドヤクルト・ダノン(株)  
中東ヤクルト販売(株)  
ミャンマーヤクルト(株)  
中国ヤクルト(株)  
広州ヤクルト(株)  
上海ヤクルト(株)  
天津ヤクルト(株)  
無錫ヤクルト(株)  
ブラジルヤクルト商工(株)  
メキシコヤクルト(株)  
アメリカヤクルト(株)  
ヨーロッパヤクルト(株)  
オランダヤクルト販売(株)  
ベルギーヤクルト販売(株)  
イギリスヤクルト販売(株)  
ドイツヤクルト販売(株)  
オーストリアヤクルト販売(株)  
イタリアヤクルト販売(株)

## 海外研究拠点


非営利法人  
ヤクルト本社ヨーロッパ研究所

## Information


---

ヤクルトお客さま相談センターでは、お客さまから商品に関するご質問・ご意見を承っています。

フリーダイヤル(通話料無料)

 **0120-11-8960**  
イイ ヤクルト

携帯電話からは、ナビダイヤル(通話料有料)

 **0570-00-8960** へ

受付時間10:00～16:00  
(土・日・祝日・夏季休業・年末年始等を除く)

メールでのお問い合わせはこちらから  
<https://www.yakult.co.jp/info/products/>

---

株式会社ヤクルト本社

<https://www.yakult.co.jp>

